

## 【周年記念式典の意味】

皆さんが毎日、お勉強したり遊んだり生活したりしている学校。この学校は、誰のものでしょうかね？ 誰が作ったのでしょうかね？ 「ここに子供たちのために学校を作ろう」と昔のお父さんたち、お母さんたち、地域の人たちが願って、品川区役所と協力して作ったものです。品川区役所って、品川区に住んでいる人たちのためのお世話をする会社です。だから、学校は、「品川区に住んでいる人たちみんな」のものなのです。「品川区立」って、「品川区みんなのものです」という意味です。

また、学校は作っただけではダメなのです。壊れたところをなおしたり、使いやすくしたりするお世話をいつでも続けてもらっています。品川区役所の人たちが、そういうお仕事を80年間し続けてきたから、今の上神明小学校があるのですね。

だから、上神明小学校のおめでたい80年目の大きな誕生日は、地域のたくさんの人たちや品川区に住む人たち、そして、品川区役所の人たちにとっても、嬉しくておめでたいことなのです。

12月5日の土曜日には、体育館でそのお祝いの式をやります。4・5・6年生が代表で、立派に出席してもらいます。地域や品川区役所からもお客さんがいらっしゃいます。密にならないようにお客さんは少なめになっていますが、ちゃんとした式にしたいです。

皆さんも、今年の上神明小学校は、そういう大事なお祝いの年であることをいつも考えるようにして下さい。